

診断書等の申し込み方法について

★申し込みから受け取りまでは次のとおりとなります

①申し込み場所

◇平日：患者支援センター（11番受付） ◇土曜日：2番窓口（計算受付）

②受付時間

◇平日：午前8時30分～午後5時 ◇土曜日：午前8時30分～午後12時

※休日・祝日・年末年始は受付していません。

③申し込み方法

- ・当院指定申込書を記入し、診断書の用紙とあわせて提出して下さい。
- ・指定の用紙がない場合は、申込書に必要事項を記入して下さい。
- ・「引換書」とともに「お渡し予定日」をお知らせします。



④作成期間

- ・内容によりませんが、医師への依頼も含め2週間から3週間程度かかります。
お急ぎの際はご相談下さい。

⑤出来上がり

- ・原則として、出来上がりの電話連絡はしていません。出来上がりをお問い合わせのうえお越し下さい。【問い合わせ先：医事課診断書担当】
- ・ご希望の方には、出来上がりの電話連絡を差し上げますので、申し込み時にお知らせ下さい。

⑥受け取り方法

- ・2番窓口（計算受付）に「引換書」をご提出下さい。
- ・ご本人が受け取る場合は、「引換書」と「診療券」をご持参下さい。
- ・患者さんご本人以外の場合は、「引換書」「身分証明書」「委任状」等が必要です。

◇平日：午前8時30分～午後5時 ◇土曜日：午前8時30分～午後12時

- ・3番窓口（会計）にて診断書料をお支払い後に、お渡しとなります。



診断書料金表

書類	料金(税抜)	用紙	内容
生命保険診断書 (入院・通院証明書)	4,500円	持参	通院中の方は申込み日までの証明となります。 入院中の申込も可能です。(退院後の証明となります。)
病院書式診断書	2,000円	病院様式	診断書に記載が必要となる内容をお知らせください。 病名も入ります。
通院証明書 入院証明書	1,500円	病院様式	来院日、入院日のみを証明するものです。 病名は入りません。
各種・公費申請書	3,000円	持参	

♪ お問い合わせ先 医事課 ♪

♪ たまなんミニ通信をご希望の方は、患者支援センター地域連携部門までお問い合わせください ♪

口腔がんの治療

最近、芸能人の舌がんのニュースが報じられ、世間をにぎわせました。今まで気にしていなかった方々も口の中に口内炎が出来た時に不安になった方もいらっしゃるのではないのでしょうか？一見、口内炎に見える病変や、潰瘍になっているもの、できものになっているものなど様々な形をした口腔がんがあります。口腔がんに似た病気も多々ありますので、正確な診断をするために病変を一部切り取って、顕微鏡で細胞の検査を行います。今月は典型的な口腔がんの写真を提示します。

口腔がんが出来やすい部位

平均寿命が延び、今や2人に1人ががんになる時代と言われていますが、口腔がんは全がんのうち約1%程度です。口の中では、舌が最も多く（60%）、舌の側面にできやすいと言われています。

前がん病変

前がん病変（癌になりやすい状態）：数年前（左下）は白い病変だけだったのが、徐々に凹凸ができて、一部膨らみ（矢印）ができてきました。検査の結果は早期のがんでした。このような白い病変を白板症（はくばんしょう）と言い、注意が必要な前がん病変の一つです。



舌がんの治療について

〈手術症例〉

転移のない舌がんと診断されました。手術で切除を行い、この症例では術後4か月後には、傷あとは残りましたが、舌は食事、飲み込み、発音などに対して機能障害はほとんどありませんでした。

早期の癌ではこのように切除だけですむ場合があります。しかし、進行癌では放射線療法や化学療法（抗癌剤治療）を含めた総合的治療が必要となります。また手術では機能障害が残るため、再建手術が必要です。口腔がんは痛みや腫れなどの自覚症状がなく、大きくなることもあり、歯科で初めて発見されることもあります。紹介した例以外にも様々な症状がありますので、少しでも気になることがありましたら、早めに、かかりつけ歯科・口腔外科を受診しましょう。